

日本標準商品分類番号	
8 7 2 2 4 9	
承認番号	20300AMZ00088000
薬価収載	1991年1月
販売開始	2004年12月
再評価結果	1990年12月

# 鎮咳去痰剤

## オピセゾール<sup>®</sup>A液

### OPISEZOL A

貯法：室温保存  
使用期限：外装に表示の使用期限内に使用すること。

#### 【組成・性状】

品名	オピセゾールA液
有効成分・含量	1 mL中 キキョウ流エキス 130mg シャゼンソウエキス 32mg シャクヤクエキス 12mg
剤形・色調	濃い赤褐色の液で、特異な芳香があり、味は甘い。
添加物	カンゾウエキス、水アメ、サッカリンナトリウム水和物、パラオキシ安息香酸エチル、パラオキシ安息香酸ブチル、安息香酸ナトリウム、エタノール、カラメル、赤色2号、pH調整剤

#### 【効能・効果】

次の疾患に伴う咳嗽及び喀痰喀出困難：  
上気道炎、急性気管支炎

#### 【用法・用量】

通常成人1日5～10mLを3回に分けて経口投与する。  
なお、年齢、症状により適宜増減する。

#### 【使用上の注意】

##### 副作用

総症例212例中、副作用が報告されたのは1例(0.5%)であった。主な副作用は悪心1例(0.5%)であった。(再評価結果)

	0.1～5%未満
消化器	悪心

#### 【臨床成績】

上気道炎及び急性気管支炎の患者136症例に、1回3 mL又は1回1.5g(散)を1日3回1週間前後経口投与した一般臨床試験において、咳発作、痰等の臨床改善効果は、有効率(有効以上)74.3%の改善を示した。<sup>1)</sup>

#### 【薬効薬理】

##### 鎮咳作用(モルモット)<sup>2)</sup>

キキョウ流エキスは鎮咳作用を示すが<sup>3)</sup>(ED<sub>50</sub>=906mg/kg i.p.)、車前草エキス、芍薬甘草湯エキスには認められない。しかし、これらを配合すると著明な相乗効果が認められる(ED<sub>50</sub>=352 mg/kg i.p.)。

#### 【有効成分に関する理化学的知見】

キキョウ流エキス 赤褐色の液で、水にわずかに混濁して混和し、味は初め緩和で、後にえぐくて苦い。

シャゼンソウエキス 濃褐色～黒褐色の軟エキスで、特異なおいがあり、味は苦く酸味がある。水に澄明又はわずかに混濁して溶ける。

シャクヤクエキス 褐色～赤褐色の軟エキスで、特異なおいがあり、味は苦い。水に澄明又はわずかに混濁して溶ける。

#### 【取扱い上の注意】

注意：ときに沈殿を生じることがあるので、用時、よく振盪して使用すること。

#### 【包装】

オピセゾールA液 500mL

#### 【主要文献】

- 1) 日医工株式会社 社内資料：一般臨床試験
- 2) 日医工株式会社 社内資料：オピセゾール及びオピセゾールコデイン製剤の鎮咳作用

#### 【文献請求先】

主要文献欄に記載の文献・社内資料は下記にご請求下さい。

日医工株式会社 お客様サポートセンター

〒930-8583 富山市総曲輪1丁目6番21

☎(0120)517-215

Fax (076)442-8948

製造販売元  
日医工株式会社  
NICHIKO 富山市総曲輪1丁目6番21